

INSTALLATION METHOD 設置方法

アンカーピン&パーキングボード(標準施工)

■設置前準備(標準固定仕様)



No.1
計測、位置決めをします。
パーキングブロックは製品の破損を防ぐため平滑な設置面へ施工を行います。



No.2
ブロック及び舗装の接着面を掃除し、ブロック接着面に水打ちをします。(※ドライアウト防止の為)



No.3
パーキングボンドのセメント骨材とボンド液を練り混ぜます。(スランプはボンド液添加量で調整して下さい。)



No.4
パーキングボンドを中央部に厚みをもたせ接着面全体に塗布します。(※コンクリート舗装の場合は、アンカー付近を避けて塗して下さい。)



No.5
ブロックを押さえつけながら定位置にセットします。

※耐久性と安全性を確保する為、接着剤は必ずパーキングボンドを使用して下さい。

■アスファルト舗装(標準固定仕様)

施工上の注意事項

※アスファルト骨材が粗粒の場合は、アンカーピンの芯ズレによりブロック位置がズレる恐れがありますのでφ10以下深さ50mm位の下穴をあけた後にアンカーピンを叩き込んで下さい。

■ブレーカーアタッチメント(オプション) ※P.5

施工時間の大幅な短縮やアンカーピンの確実な打込み、またブロックの破損防止の為、専用のブレーカーアタッチメントをご利用下さい。



No.1
ホルダーにアンカーピンを挿入します。



No.2
本体を押さえつけながらブレーカーでアンカーピンを叩き込みます。(オプションの専用アタッチメントか、市販のテーパーアダプターを使用して下さい。)



No.3
ハンマーで打ち込む場合はφ10以下の下穴をあけた後に叩き込みます。(ブロック破損防止の為、オプションのハンマー用アタッチメントを使用して下さい。)



No.4
ホルダーのツメがアンカー頭部にかかるまで完全に打ち込んで下さい。

■コンクリート舗装(標準固定仕様)

施工上の注意事項

※パーキングボンドを塗布する際は、必ずアンカー付近を避けて塗布して下さい。
(ドリル穴あけの際のきり粉上昇とアンカー打込不良防止の為)
※ドリルは必ずφ12を使用し深さ55mm以上穴あけして下さい。
※ドリル穴あけとアンカー打込の作業は必ずブロックの片側ずつ処理して行って下さい。
(両方の穴あけ処理後に、アンカーを打込むとブロック本体の位置ずれや最初にあけた穴にドリルの震動できり粉が戻りアンカー打込不良の原因になります。)



No.1
本体を押さえつけながらホルダーの上から片側の穴あけをします。φ12深さ55mm以上

(適合ドリルビットφ12×200/大型180Hはφ12×400)



No.2
アンカー付ボルトを挿入します。



No.3
アンカーボルトを軽く叩き込みます。(締めシロが2~3mm位残るのが適切)※ホルダーのツメがアンカーの樹脂座金にかかるのを確認下さい。



No.4
ボルトを締め込みます。(ボルトの締め込みによりアンカーが拡張します。)*※締めきれない場合はボルト先端を適度に切り落として下さい。

We always continue challenging development of new technology.
Our mission contributes to a comfortable life of people.

貼付仕様

施工上の注意事項

※混練したボンドスーパーの可使用時間は冬場で約40分、夏場で約20分以内に使い切して下さい。
※接着面の掃除後、下地は十分に乾燥させて下さい。



No.1
設置位置を計測し、接地面の汚れ、ほこり、油分を除き、パーキングボンドスーパーの主剤、硬化剤を色が均一になるまで攪拌し付属の骨材を加え練り混ぜます。



No.2
パーキングボンドスーパーを接着面全体に均一に塗布します。



No.3
本体を定位置に置き体重をかけて押し付けます。

着脱仕様

施工上の注意事項

※ボルトの締め付けは必ず接着剤の硬化後に行ってください。(約2時間後)



No.1
ブロック位置及びアンカー位置計測後、ドリルにて穴あけをします。φ30深さ100mm



No.2
ゴムシートを間に挟み、アンカーボルトとインサートナットをネジ込みセットします。



No.3
アンカー穴をブラシで掃除した後にパーキングボンドスーパー(着脱仕様)を充填します。



No.4
穴にインサートが入るようにブロックをセットします。(※ボンド練混ぜ後15分以内に処理して下さい。)



No.5
接着剤硬化後(約2時間後)にボルトを締め付け、ホールキャップをはめ込みます。

■取り外し方法



No.1
ホールキャップとブロックのすき間にマイナスドライバーを差し込み、ホールキャップを取り外します。



No.2
ナットを取り外し、ブロックを取り除きます。



No.3
ボルト・ゴムシートを取り外します。



No.4
インサートに養生キャップをはめ込み、取り外し完了。

ホールキャップ

- ①反射レンズを正面に向けホールキャップをホルダーにはめ込みます。
- ②ホールキャップはブロック天端面と平らになるまでゴムハンマー等で確実に打ち込んで下さい。

(※セットが不完全な状態で使用すると外れる原因になります。)



No.1
反射レンズを正面に向けホールキャップをはめ込みます。



No.2
ブロック天端面と平らになるよう、確実にセットします。

ネームシール

- ①貼付け面を掃除した後に上段の裏紙をはがし、位置を決め仮付けをします。
- ②下段の裏紙をはがして空気が入らないように押し付けて貼ります。
- ③貼付け後十分に圧着し、気泡等が入った場合はピンを刺して空気抜きをして下さい。(※外気温が5℃以下の場合のはりが効かなくなることがありますので母材を温めるか、作業を中止して下さい。)



Aタイプにはシールを貼り付けます。

ホームページやQRコードから施工方法がご確認頂けます。



<http://www.k-saicon.co.jp/>